

Mitsubishi Corporation Presents

エリソ・ヴィルサラゼ & アトリウム弦楽四重奏団

モーツァルト ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 KV478
Mozart Piano Quartet No. I in G minor, KV478
ショスタコーヴィチ ピアノ五重奏曲 ト短調 Op. 57
Shostakovich Piano Quintet in G minor, Op. 57
シューベルト 弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調「四重奏断章」 D703
Schubert String Quartet No. 12 in C minor, D703, "Quartettsatz"
シューマン ピアノ五重奏曲 変ホ長調 Op. 44
Schumann Piano Quintet in E-flat major, Op. 44

2017

11.28

火 19:00開演
(18:30 開場)



紀尾井ホール

at 19:00, Tuesday, November 28, 2017, at Kioi Hall

ロシアの伝統を次世代に継ぐ世界的巨匠ピアニスト &
ロシアの叙情とドイツの明晰性が融合したハイブリッド・クアルテット

ELISSO VIRSALADZE & ATRIUM STRING QUARTET



© Nikolai Puschilin



【料金(全席指定)】

S席 9,000円 / A席 7,000円 / 学生A席 2,000円

ペアS席 17,000円(2席)

紀尾井友の会ペアS席 16,000円(2席)

【発売日】

友の会先行発売 7月12日(水) / 一般発売 7月15日(土)

【チケットの取扱い】

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード:328-193)

イープラス <http://eplus.jp>

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com> (Lコード:32966)

※本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

※ペア席は、紀尾井ホールチケットセンターおよび紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱います。

※学生席は、紀尾井ホールチケットセンター(電話)のみで取扱います。

※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

主催 公益財団法人 新日鉄住金文化財団

協賛 三菱商事株式会社

© Maria Budtova

名匠ヴィルサラゼ & 若鮎アトリウム弦楽四重奏団の初共演は、新たなアンサンブルの世界を切り拓く

伊熊よし子

エリソ・ヴィルサラゼはゲンリフ・ネイガウスとヤコフ・ザークという歴史に名を残す名ピアニストに師事し、その演奏はロシア・ピアノニズムの伝承者として聴き手の心に深い記憶を刻み込む。彼女は「けっして同じ演奏はしない。常に新しい演奏を目指す」と語り、伝統に革新を加えたピアノニズムを披露。その名匠と若き実力派カルテット、アトリウム弦楽四重奏団が初共演。彼らはショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲を1日で演奏した強者たち。「ショスタコーヴィチの神髄を表現している」とヴィルサラゼは絶賛。この共演は「胸がわくわくする」と期待を寄せる。

ヴィルサラゼは初期のメンバーによるボロディン弦楽四重奏団やジョージア(旧グルジア)国立弦楽四重奏団との共演により、ショスタコーヴィチやシューマンのピアノ五重奏曲を演奏してきた。その伝統の響きにアトリウム弦楽四重奏団のみずみずしく勢いのある響きが和し、新たなアンサンブルが誕生する。

モーツァルトのピアノ四重奏曲もヴィルサラゼが愛する作品。モスクワで演奏したときにザーク教授から称賛された思い出の作だ。また、席が立てなくなるような、深い感動が胸に押し寄せる演奏が生まれるに違いない。

エリソ・ヴィルサラゼ ピアノ

Elisso Virsaladze, piano

ジョージア(旧グルジア)の首都ティフリス(トリビシ)生まれ。代々グルジアの芸術文化に深いかかわりを持つ家系に生まれ育つ。ピアノの手ほどきを、祖母のアナスタシヤ・ヴィルサラゼ教授から受けた後、モスクワへ移り、ゲンリフ・ネイガウスおよびヤコフ・ザークに師事。20歳で、チャイコフスキー・コンクール3位入賞を果たし、24歳の時にシューマン国際コンクールで優勝。

モーツァルト、ベートーヴェン、ショパンなど、18世紀および19世紀後期の作品に対し深い愛着を持ち、とりわけシューマンの作品の最も優れた解釈を行う現代の演奏家のひとりとして、高い評価を得ている。また、現代の作曲家を含む、ロシア音楽の幅広いレパートリーを持ち、旧ソ連の権威ある芸術賞を多数受賞している。

ヨーロッパの主要音楽都市にて定期的にリサイタルを行うほか、ナタリア・ゲートマンとのデュオ・リサイタルも各地で展開している。室内楽およびサンクトペテルブルグ・フィル、ロイヤル・フィル等のオーケストラとの共演では、北米、日本、ヨーロッパで大規模なツアーを行う他、各地の一流オーケストラと定期的に共演している。

今までにルドルフ・バルシャイ、キリル・コンドラシン、リッカルド・ムーティ、クルト・ザンデルリング、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、エフゲニー・スヴェトラノフ、ユリー・テミルカーノフなど、多くの著名指揮者と共演。

優れた教育者としても知られており、モスクワ音楽院およびミュンヘン音楽大学の常任教授を務めるほか、主要な国際音楽コンクールの審査員にしばしば招かれている。

ライブ・クラシックス・レーベルからは多くの録音をリリースしている。



アトリウム弦楽四重奏団

Atrium String Quartet

セルゲイ・マロフ ヴァイオリン
Sergey Malov, violin
アントン・イリュニン ヴァイオリン
Anton Ilyunin, violin
ドミトリー・ピツルコ ヴィオラ
Dmitry Pitulko, viola
アンナ・ゴレロヴァ チェロ
Anna Gorelova, cello

2003年、世界的権威であるウィグモアホール(旧 ロンドン) 国際弦楽四重奏コンクール第1位、聴衆賞を獲得。ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲 第5番でBBCラジオ3でのデビュー、さらに、EMIからのCDデビューも実現。そして、2007年第5回ボルドー国際弦楽四重奏コンクールで圧倒的な優勝を飾る。

2000年、サンクトペテルブルグ音楽院に学ぶ4人により結成。2003年卒業後は、2006-07年はアムステルダムにてシュテファン・メッツに師事。アルバン・ベルク四重奏団、フェルメール・カルテット、東京カルテットのメンバーにも指導を受ける。

ロンドンのウィグモアホールやロイヤル・フェスティバル・ホールをはじめ、ニューヨーク、パリなど世界の主要都市で演奏。

2013年3度目となる日本公演は、ショスタコーヴィチとチャイコフスキーの弦楽四重奏曲全曲演奏という驚異的なプログラムで来日。「ショスタコーヴィチ・マラソン」と名付たショスタコーヴィチ全15曲を1日で演奏するという公演は、アイスランド、フランス、日本(東京・新潟)で開催。チャイコフスキー弦楽四重奏曲全曲演奏会はNHK「クラシック倶楽部」にて放送され新たな反響を呼ぶ。

現在、ベルリンに拠点を置く。

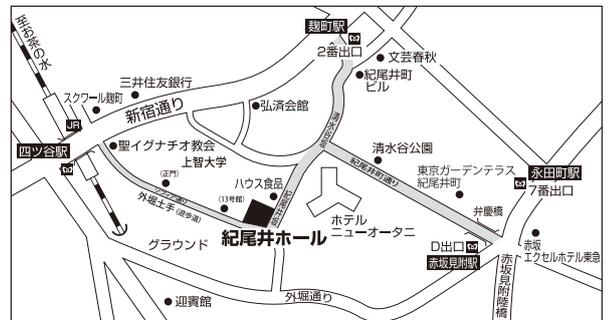
ヴィルサラゼのそほかの公演	11月23日(木) 15:00
エリソ・ヴィルサラゼ&新日本フィルハーモニー交響楽団	すみだトリフォニーホール
モーツァルト:ピアノ協奏曲 第15番 変ロ長調 KV450、	
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op. 19、ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 小調 Op. 11	
【お問合せ】 トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212	

紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員 (五十音順「株式会社」等表記及び敬称略)

- 〈特別協賛会員〉 A.ランゲ&ソーネ(リジュモン ジャパン) / 新日鉄住金ソリューションズ / 三菱商事
- 〈みやび会員〉 大島造船所 / 菅原 / 住友商事 / 三井住友銀行 / 三井物産 / 三菱商事 / 三菱地所 / メタルワン ほか匿名2社
- 〈ひびき会員〉 岡村製作所 / 竹中工務店 / 日本ハム / 山下設計
- 〈みどり会員〉 青鬼運送 / 赤坂維新號 / 赤坂 エクセルホテル東急 / 今治造船 / ヴォートル / エーケーティ / NSシンフォニーオーケストラ / 荏原冷熱システム / 鹿島建設 / ザ・キャピトルホテル 東急 / 三協 / 清水建設 / 上智大学 / スタインウェイ・ジャパン / 西武プロパティーズ / 第一企業 / 高砂熱学工業 / 千代田商事 / ティエスト・ライフ / 東京都民銀行 / 東芝エルティエーエンジニアリング / 永田音響設計 / ニュー・オータニ / 日活アド・エイジェンシー / ハウス食品グループ本社 / パナソニック / 福田家 / 富士ゼロックス / 松尾楽器商会 / みずほ証券 / 三井住友信託銀行 / 三井不動産 / 三菱電機ビルテクノサービス / 三菱東京UFJ銀行 / 明治座舞台 / ヤフー / ヤマハサウンドシステム / 有帆
- 〈あおい会員〉 青木陽介 / 磯部治生 / 河村由貴江 / 近藤貴子 / 佐久間庸行 / 佐田いく子 / 志立正嗣 / 清水多美子 / 清水康子 / 鈴木 亮 / 高下謙孝 / 高橋義徳 / 外山雄三 / 中島 博 / 永田 穂 / 中西達郎 / 西村剋美 / 馬場宏一 / 馬場弘之 / 早川祥子 / 原田清朗 / 北條哲也 / 堀川将史 / 松本美恵 / 陸田 実 / 村上喜代次 / 村田正仁 / 村山千鶴子 / 持留宗一郎 ほか匿名25名 計970名

(2017年4月1日現在)



- 最寄駅 ●四谷駅 麹町口(JR線・丸ノ内線・南北線)ほか 徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線)徒歩8分 ●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸ノ内線)徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分



【主催】公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 TEL.03-5276-4500(代表) 紀尾井ホール ホームページアドレス <http://www.kioi-hall.or.jp>



集まれ！才能たち。

まだ見ぬ才能を発掘したい。未来の芸術家たちを育てたい。出て来い、次のダリ・ピカソ。

三菱商事アート・ゲート・プログラム 10周年

MITSUBISHI CORPORATION
ART GATE PROGRAM

www.mcagp.com/10th



1999年以来18年ぶりに紀尾井ホール登場のロシアの巨匠ピアニスト、**エリソ・ヴィルサラージェ**と、世界的権威であるロンドン国際弦楽四重奏コンクールで第1位獲得後、一気に国際舞台へ躍り出た、現在最も勢いのあるカルテット、**アトリウム弦楽四重奏団**。

この秋大注目の初共演が11月28日、紀尾井ホールで実現します。



©Nikolai Puschilin

エリソ・ヴィルサラージェ、 熱き精神のリレー

青澤隆明 / 音楽評論家

この夏、霧島国際音楽祭で、エリソ・ヴィルサラージェに再会した。マスタークラスの時間をはるかに超過して、厳しく、しかし親身に生徒を指導する姿に打たれた。若者たちに囲まれる彼女は、とてもいきいきとしている。独自の芸術家としての厳格な姿勢と生来の人間好きとが裏表なく、率直に繋がっているのが眩しい。

さて、幼少の頃からロシア・ピアニズムのさまざまな巨星に学んできたヴィルサラージェにとっても、今年で没後20年となるスヴャトスラフ・リヒテルとの交友はかけがえのないもので、「仕事に対する真摯な態度、芸術家という職業に対する誠実さ」のお手本となったと言う。リヒテルが若い才能を励まし、支援していたことと、ヴィルサラージェの音楽祭や教育、なにより室内楽での実践はやはり美しく繋がっているようにみえる。

この秋、アトリウム弦楽四重奏団との初めての共演も、そうした精神のリレーを熱い響きで交わす充実した対話の機会となるだろう。「まず、人間的に素晴らしい関係ができなくてははいけません。嫌いな人との共演では絶対に良いものはいけません。だから、イリュージョンでもいいから、共演するひとたちのことは好きでなくてははいけませんね」とヴィルサラージェは微笑む。

「彼らの演奏を聴いて、とても気持ちのいい印象を受けたので、ショスタコーヴィチとシューマンをやることにしました。とても生き生きとしていて、面白く演奏できるだろうな、と感じさせてくれたから。弦楽四重奏団のなかにはきれいに正しく演奏して、どしんと安定しているけれど、いざ模様替えしようとするとき非常に動かしづらい大きなタンスみたいな感じの人たちもいます(笑)。彼らの印象はもちろん違って、とても柔軟に対応してくれるのではないかという、そういう機敏さを感じました」。

2つの五重奏曲だけでなく、モーツァルトのト短調のピアノ四重奏曲も加えて演奏されるというから、新たな出会いへの期待も大きいに違いない。世代を超えたアンサンブルの魅力をどっぷりと堪能したい。

Mitsubishi Corporation Presents

エリソ・ヴィルサラージェ & アトリウム弦楽四重奏団

2017年11月28日(火) 19時開演  紀尾井ホール

モーツァルト	ピアノ四重奏曲第1番ト短調 KV478	S席	9,000円
ショスタコーヴィチ	ピアノ五重奏曲ト短調 Op.57	A席	7,000円
シューベルト	弦楽四重奏曲第12番ハ短調「四重奏断章」 D703	学生A席	2,000円
シューマン	ピアノ五重奏曲変ホ長調 Op.44	ペアS席	17,000円
		友の会ペアS席	16,000円

※アトリウム弦楽四重奏団 第1ヴァイオリンのセルゲイ・マーロフは、ボリス・プロフツィンに変更となります。何卒ご了承ください。

ご予約
お問合せ

紀尾井ホールチケットセンター ☎ 03-3237-0061 (10時~18時/日・祝休)
紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp>



主催：公益財団法人 新日鉄住金文化財団 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 協賛：三菱商事株式会社